

船迫中学校  
学校だより 第1号  
平成27年4月8日

そっ たく  
啖 啄

啖は殻の中で雛が突っつく音、  
啄は母鶏が殻を噛み破ること。  
またと得難い良い時期を意味する。

## 平成27年度がスタートしました！

桜の開花が聞かれる季節となりました。本校では、4月8日（水）に、着任式、始業式、そして、第29回入学式を行いました。平成27年度が本格的にスタートしました。校訓である敬愛・探求・勤労の下、学校教育目標の「豊かな情操をもち、自立的に生きる生徒の育成」を目指し、教職員が丸となって、教育活動に取り組んでまいります。本年度も、保護者・地域の方々の変わらぬご支援・ご協力を是非ともお願いいたします。

### 第一学期始業式 校長式辞

本日、新しい学年、新しい学期が始まりました。2年生は、3年生、最高学年となり、1年生は、2年生、中堅学年となり、それぞれ新しい気持ちでこの会場に並んでいることと思います。春休みに何度か体育館と校庭をまわり、皆さんの部活動の様子を見せてもらいました。皆さんの一生懸命に練習に打ち込む姿を見て、期待通りの新三年生、期待通りの新二年生だなどと思っています。

さて、話は変わりますが、皆さんはよくテレビでドラマを見たり、マンガ本を読んだりすると思います。小説を読んだり、映画を見るのが好きな人もいます。どれもそれぞれに面白さがあると思います。このドラマ、マンガ、小説、映画に共通する点は、皆さん何だと思いませんか。これらに共通する点は、すべて「物語・ストーリー」があるということです。私たちは、ドラマ、マンガ、小説、映画のストーリーを見たり、読んだりして、楽しんだり、感動したりしています。

実は、私たち自身も一人一人、自分だけの物語を自分自身で書き、その中で生きています。世界中探しても同じ物語はありません。自分が産まれてから、今日、始業式に参加しているところまでの物語は、もうすでに完成しています。一人の人間の物語は、ドラマや映画よりも、ずっと複雑で、何十年もかけて進む、かなりの長編となります。

この始業式で皆さんにお話ししたいのは、「自分の物語の主人公になる」ことと、「乗り越える力」をもつことについてです。

一つ目の「物語の主人公になる」ということは、とても大切で「自分らしく生きる」ことにもつながります。1学期には、中総体、修学旅行、職場体験などの行事があります。一日一日の学校生活を大切にするとともに、一つ一つの行事に積極的に参加し、自分の物語を変化のある味わい深いものにしてもらいたいと思います。

また、皆さんには、この船迫中学校を舞台とした「新しい船迫中学校物語」を書き上げてもらいたいと思っています。先輩方がこれまで書き続けてきた物語の続編を新しい風を入れながら、皆さんでアイデアを出し合い、全校生徒の力を結集させて、これまでに誰も描かなかった魅力のある物語を、是非完成させてほしいと思っています。

二つ目は、「乗り越える力」です。常にほしいものが手に入り、何でも思い通りになる人が主人公の物語は、誰も読む気がしないと思います。それよりも恵まれない環境の中で生活し、様々な問題を抱えながら生きている人が主人公の物語の方が、この後どのように問題を解決していくんだろうと思いが、ワクワクして話の続きが知りたくなります。そして、ドラマでも映画でも私たちが魅力を感じる主人公は、「乗り越える力」をもっています。いつも不平不満を言っていたり、すぐにあきらめてしまう人は、魅力のある主人公にはなれません。そして「乗り越える力」を身に付けるためには、「自分で考えること」から始める必要があります。皆さんには、自分で考え、仲間の協力をもらい、力強く前に進む主人公になってほしいと願っています。

ロンドンの帝国戦争博物館には、二度の世界大戦をはじめ、ナチスもイギリスも隔てなく展示してあります。その展示の前には、どちらが良くどちらが悪いという記述はなく、「あなた自身の頭で考えるように」というレリーフが飾られてあります。周りに流されず、「自分で考えること」の大切さが、ここからも感じ取れると思います。

本日は、私たちは、一人一人「自分の物語を生きる」ということ、その自分の物語の中で、「主人公になること」、「乗り越える力・自分で考える力」を身に付けることについてお話ししました。

皆さんがこの1年、大いに活躍し、新しい魅力のある船迫中学校物語を書き続けていくことを期待し、式辞といたします。

## 着任式・始業式より

本日8日(水)午前中、本校の着任式・始業式を実施しました。着任式では生徒会長の佐藤駿磨さんが、「新しい先生方に着任していただきうれしく思います。今後、充実した学校生活が過ごせるようによろしくお祈りします」と歓迎の言葉を述べました。

続く始業式では各学年代表から新年度の抱負の発表があり3年生代表の廣海紫苑さんからは「最上級年としての自覚を持ち、学習と部活動の両立を目指し、有意義な生活にしたい」との話がありました。また、2年生代表の津田直也さんからは、「文武両道を実現し、はじめのある生活を送りたい」との話がありました。生徒会代表の高橋結希さんからは「千里の道も一歩からの言葉にあるように、1日、1日できることを考え生活していきたい」との話がありました。

2年生、3年生ともこの1年間、自分の目標に向かって頑張ってほしいと思います。



【始業式校長式辞の様子】



【始業式の生徒代表の3人】

## 平成27年度の教職員です

本年度、新たに10名の職員加え、総勢25名で206名の生徒のために、保護者や地域の方々の協力をいただきながら、頑張ってまいりたいと思います。転入した職員は下の通りですので紹介します。

職名	氏名	教科	前任校	職名	氏名	教科	前任校
教頭	佐々木 宏	社会	仙台市教育委員会	教諭	鈴木 信人	国語	仙台市立中田中学校
教諭	我妻 靖治	社会	角田市立金津中学校	教諭	黒須 拓	美術	村田町立村田一中学校
教諭	大浪 千穂	数学	白石市立白石中学校	教諭	長沼由香里	英語	角田市立角田中学校
講師	三浦 修平	理科	柴田町立船岡中学校	S C	高橋 賢		
用務員	森 健二			生徒指導員	平間 栄一		

担当	氏名	教科	部活動	担当	氏名	教科	部活動
校長	遠山勝治			3学年主任	後藤忠宏	社会	野球
教頭	佐々木宏	社会		1組担任	黒須 拓	美術	バドミントン
教務主任	横内 彰	理科	バスケ男	2組担任	長沼由香里	英語	吹奏楽
1年主任	我妻靖治	社会	ソフトボール	副担任	渡邊克弥	保体	野球
1組担任	後藤 勉	国語	ソフトテニス	生徒指導主事	富樫正弘	保体	卓球
2組担任	大波千穂	数学	剣道	養護教諭	鶴淵暁子		
3組担任	三浦修平	理科	バスケ男	主査	千葉由美子		
2学年主任	宍戸瑞枝	音楽	吹奏楽	学習支援員	羽田泰代		
1組担任	大石利枝	英語	剣道	生徒指導支援員	平間栄一		
2組担任	古内利明	数学	サッカー	事務補助	高橋晴美		
ひまわり	鈴木信人	国語	バレーボール	用務員	森 健二		
すみれ	目黒愛咲	英語	バレーボール	スクールカウンセラー	高橋 賢		
				相談員	佐藤順子		

## 4月の主な行事予定

8日(水)	着任披露式・始業式・入学式	24日(金)	2,3年教材販売
9日(木)	1年写真撮影	25日(土)	授業参観・弁当持参
10日(金)	1,2年身体計測・対面式		PTA総会, 学年PTA, 学級懇談会
13日(月)	3年身体計測・地区生徒会	27日(月)	振替休業日(4・26分)
14日(火)	2年県学力検査	28日(火)	生徒集会
15日(水)	開校記念日・生徒活動の日	29日(水)	昭和の日
20日(月)	部集会		
21日(火)	3年全国学力検査		
	1年CRT検査		
22日(水)	生徒活動の日		

※ 生徒活動の日(水)は、部活動はありません

